

第 4 回（2025 年度第 1 回）
病院・薬局実務実習推進委員会 議事録

日 時：2026 年 1 月 14 日（水） 10：00～12：00
会 場：日本薬学会長井記念館 1 階 C 会議室（ハイブリッド開催）
出席者：別記 1
配付資料：別記 2

始めに、今回から新しく委員となった原氏（国公立大学薬学部長（科長・学長）会議・岐阜薬科大学）、楠氏（日本私立薬科大学協会）、白幡氏（薬学教育評価機構）、吉村氏（日本病院薬剤師会）よりご挨拶いただいた。

続いて、以下の議題について太田委員長が議事進行をした。

<議題>

1. 薬学実践実習に関する指針（案）について

資料 1 に基づき、鈴木委員（実務実習ガイドライン改訂 WG 委員長）が説明し協議した。主な意見は以下のとおり。

（「I-2. 卒業要件との関係」について）

- 「将来的には必修科目として設定されることを目指す」の文言は今の段階から記載する必要があるのか、その時期が来たら入れてはどうかとの意見が出され、これに対して、上の 2 つの文章はガイドラインに既に記載されている内容であって、ワーキンググループでも十分協議したので変更するつもりはないと文科省より回答があった。

（「I-3. 実習時期」について）

- 共用試験の日程を変更することは難しく、容易に変更はできないと増野委員から発言があった。
- 現行の実務実習の時期の変更は当面考えていないことを確認した。

（「I-6. 薬学実践実習を履修する学生の条件」について）

- 薬学共用試験に合格していることが条件となっているが、薬学共用試験の合格は、実務実習の条件であって、試験の内容は実践実習に向けて想定していないが、問題ないかとの意見が増野委員からあった。実践実習は原則として必修の薬学実務実習が修了した後に行うことになっているので、実践実習の条件としても成り立つと考えたと鈴木委員が説明した。

（「II-1. 実習施設の要件」について）

- 認定実務実習指導薬剤師が在籍していない施設でも大学が確認し担保できれば、実践実習を実施できるという認識で合っているかとの質問に対して、原則としては実務実習に準じた要件で実施すると鈴木委員が回答した。

- 実践実習のための指導薬剤師の養成や研修は予定しているかとの質問に対して、本間代表理事が今のところは予定していないが、必要があれば検討したいと発言した。

(「Ⅱ-4. 実習の内容」について)

- 薬学実践実習の例示に関して、単科病院での実習や薬剤師の確保を特に図るべき区域における実習など、実務実習では実習生を受け入れていない施設での実習について、施設向けの説明会では具体的に説明すると本間代表理事が発言した。

今後、実習費などを含め引き続き実務実習ガイドライン改訂 WG において検討を続けると太田委員長が発言した。今回の「薬学実践実習に関する指針（案）」を決定とし新六者懇に報告をすることとなった。

2025 年 12 月 19 日に、薬学実践実習およびアンケート調査に関する大学向けの説明会を開催したと本間代表理事が報告した。また、医療提供施設向けの説明会は 2026 年 1 月 30 日に開催を予定していることを報告した。

2. 薬学実践実習に関するアンケート調査（案）について

資料 2-1、2-2 に基づき、鈴木委員が説明した。いくつかの意見が出され、一部意見を反映してアンケート調査を実施することとなった。医療提供施設宛でのアンケート調査については、説明会（1/30）の後に地区調整機構を介して実施する。また、実務実習生を受け入れていない施設に対してもアンケート調査を実施する予定である。

3. WEB システム検討委員会報告について

資料 3 に基づき、鈴木委員（WEB システム検討委員会 委員長）が、改訂された WEB システムの基本的仕様について説明した。

4. 薬学実務実習に関するアンケート調査の結果について

資料 4 に基づき、本間代表理事が説明した。集計結果について、一部修正をして新六者懇に報告をすることとなった。本アンケート調査は初めて全国の実習生に対して行なったもので、貴重なデータとなっているため、今後活用して欲しいと太田委員長が発言した。

5. その他

特になし

以上

別記 1

第 4 回（2025 年度第 1 回）病院・薬局実務実習推進委員会 出席者名簿

（☆委員長）

構成委員	所属	出席者名 (敬称略)	出欠
国公立大学薬学部長（科長・学長）会議	大阪大学大学院薬学研究科 薬学研究科長	小比賀 聡	Web
	岐阜薬科大学 学長	原 英彰	Web
一般社団法人 日本私立薬科大学協会	帝京大学 理事	井上 圭三	Web
	一般社団法人 日本私立薬科大学協会 会長	楠 文代	Web
一般社団法人 日本病院薬剤師会	大阪大学医学部附属病院 薬剤部長	奥田 真弘	会場
	岐阜薬科大学 教授	吉村 知哲	Web
公益社団法人 日本薬剤師会	公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事	長津 雅則	Web
	公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事	山田 武志	Web
公益社団法人 日本薬学会	千葉大学医学部附属病院 薬剤部長	石井 伊都子	Web
一般社団法人 薬学教育評価機構	一般社団法人 薬学教育評価機構 理事長	白幡 晶	会場
特定非営利活動法人 薬学共用試験センター	特定非営利活動法人 薬学共用試験センター 理事長	増野 匡彦	会場
大学関係者	和歌山県立医科大学薬学部 学部長	太田 茂（☆）	会場
	名古屋市立大学 特任教授	鈴木 匡	Web
	帝京大学薬学部 教授	荒田 洋一郎	Web
	帝京平成大学薬学部 学部長	亀井 美和子	Web
一般社団法人 薬学教育協議会	一般社団法人 薬学教育協議会 代表理事	本間 浩	会場
オブザーバー	文部科学省高等教育局医学教育課	小林一隆,熊木良太	会場
		赤岩寛之,金子早也香, 瀬川優香理	Web
	厚生労働省医薬局総務課	木下徳康,遠阪聡子	Web

別記 2 配付資料

資料 1-1 薬学実践実習に関する指針（案）

資料 1-2（資料 1-1 添付資料 1）

臨床における実務実習に関するガイドライン（令和 5 年 12 月）に記載された
「追加の実習」に関する対応方針について

資料 1-3（資料 1-1 添付資料 2）

「実務実習終了後、引き続き医療現場で実施している実務実習関連のプログラムに
ついて」の大学からの回答（薬学教育協議会によるアンケート調査結果の一部抜粋）

資料 2-1 薬学実践実習に関するアンケート調査（案）大学向け

資料 2-2 薬学実践実習に関するアンケート調査（案）医療提供施設向け

資料 3 実務実習支援 WEB システム基本仕様 最終案

資料 4-1 薬学実務実習に関するアンケート内容 学生向け

資料 4-2 薬学実務実習に関するアンケート内容 医療提供施設向け

資料 4-3-1 薬学実務実習に関するアンケート集計結果 学生向け

資料 4-3-2 薬学実務実習に関するアンケート集計結果 学生向け 自由記述

資料 4-4-1 薬学実務実習に関するアンケート集計結果 医療提供施設向け

資料 4-4-2 薬学実務実習に関するアンケート集計結果 医療提供施設向け 自由記述